

テオ・ヤンセン展

in ふくい × Craft exhibition

2019

9.21 [FRI] → 10.27 [E]

10:00
~
17:00
最終入場
16:30

サンドーム福井
福井県越前市瓜生町5-1-1

風を食べて動く生命体。

越前和紙と出逢い、

今、動き出す。



#テオ・ヤンセン

まるで生き物?
その不思議な動きはネットで!



THEO JANSSEN

©Media Force

	前売り	当日
一般	800円	1,000円
大学生	-	800円
高校生以下	-	無料
ペア	1,500円	-
団体 <small>※一般有料客が 20名以上の場合</small>	-	800円/名

販売場所

全 国：チケットぴあ（Pコード：769-897）、ローソンチケット（Lコード：56458）

福井県内：ラプリーパートナー エルバ、ショッピングシティ・ベル、パリオCITY、アル・プラザ鯖江、武生薬市、

Mono Café Par ESPOIR、福井新聞社読者センター・県内支社支局

主 催 福井県(国際工芸サミットプロジェクトチーム)
共 催 福井新聞社、FBC
後 援 オランダ王国大使館
企画協力 Media Force、学研プラス

お問い合わせ

国際工芸サミット プロジェクトチーム
福井県福井市大手3丁目17-1
TEL 0778-22-6021



公式ウェブサイト

テオ・ヤンセンと 福井のものづくり

テオ・ヤンセンと越前和紙による世界初となるコラボレーションが実現。

通常パラシュート生地である風を受ける帆に、丈夫ながら軽しなやかな越前和紙を使用し、美しい和紙の羽を身につけた特別なストランドビースト2体が誕生しました。



アニマリス・ウミナミ



テオ・ヤンセン / アーティスト

1948年、オランダ、スフェニンゲンに生まれる。デルフト工科大学にて物理学を専攻後、画家に転向。1986年から新聞のコラムを執筆し、その中の「砂浜の放浪者」をきっかけに「ストランドビースト」を考え出す。「現代のレオナルド・ダ・ヴィンチ」と称され、芸術と科学の融合した作品を発信し続けている。



アニマリス・ブラウデンス・ヴェーラ



アニマリス・オムニア・セタンダ



オランダの風を受ける和紙



瀧 英晃 / 和紙職人

1979年、福井県越前市生まれ。産地の技を受け継ぐ伝統工芸士。今回のコラボ作品の和紙を漉くだけでなく、「千年未来工芸祭」や「RENEW」の実行委員を務めるなど、工芸の可能性を示し続けている。

命を吹き込む

会期中毎日

リ・アニメーション

実際に動くストランドビースト(約3体)の様子をご覧ください。

日 時 毎日10:30から90分おきに実施
※当日の状況により、ビーストの種類や開催時間を変更する場合があります

場 所 サンドーム福井 イベントホール

料 金 無料

※当日有効のチケット(テオ・ヤンセン展inふくい入場券)が必要

テオ・ヤンセン

9/22

スペシャルトーク

テオ・ヤンセン氏の講演に加え、コラボレーション作品の和紙を制作した和紙職人 瀧英晃氏とのトークセッションも実施します。

日 時 2019年9月22日(日)

場 所 サンドーム福井(管理会議棟) 2F 小ホール

定 員 応募先着150人

※応募方法や詳細は後日、公式ウェブサイト掲載

ACCESS

サンドーム福井 / SunDome Fukui

〒915-0096 福井県越前市瓜生町5-1-1

徒歩

JR 鯖江駅から約15分

サンドーム西駅から約15分

タクシー

JR 鯖江駅から約3分

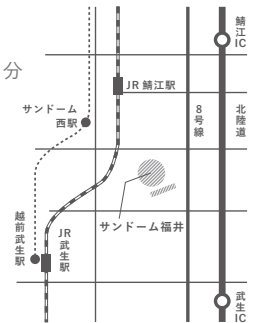
JR 武生駅から約10分

自動車

鯖江 I.C. から約5分

武生 I.C. から約7分

(無料駐車場 1,600 台)



©Media Force

同時
開催!

Craft exhibition

入場無料

- ・国内外の漆芸家36人が越前和紙に自由な表現を施す「令和に集う世界の漆芸 36歌仙展」
- ・「越前箆笥」×遊具の全国トップシェアを誇る「JAKUETS」によるコラボ作品展示
- ・県内の伝統的工芸品をはじめとする逸品が集まる「工芸セレクトショップ」
- ・家族で楽しめる越前焼や越前打刃物などの「工芸ワークショップ」

10/12-14開催!

クラフトマルシェ



令和に集う世界の漆芸 36歌仙展



越前箆笥 × JAKUETS



工芸セレクトショップ



工芸ワークショップ